

○10月23日（水）

令和6年度の「島根県中学校駅伝競走大会」が、三瓶山西の原クロスントリーコースを会場に開催されました。本校からは、陸上部の男子チームと女子チームがエントリーし、長距離パートの選手が出場しました。

女子の部は、一周2kmまたは3kmの周回コースで5区間、全長12kmで、男子の部は、一周3kmの周回コースで6区間、全長18kmでたすきをリレーしました。

県内各地域から男子23校、女子19校が出場し、上位大会の出場権をかけて激しいレースを展開しました。女子のスタート時には、雨模様で気温も低く、駅伝コースは草が濡れて走りにくいコンディションでした。そんな中でも、各校の選手たちは、一秒を縮めるために全力で挑戦し、必死にたすきをつないでいました。午後に行われた男子の部の時には、天気も回復し、晴れ間が見える状況になりました。本校の選手も、男女とも全力でたすきをつなぎました。大学生や社会人の駅伝競走大会に負けない熱い勝負が繰り広げられました。大会の様子を少しだけ紹介します。





